

NPO交流促進事業

内容

NPOどうしの交流や複数のNPOが自分たちの活動を地域住民にPRするために、地域住民と交流したり、ふれあいの場を設ける場合に、その事業費の一部を助成した。

応募件数等 応募 18件 採択事業 3件

事業の概要

事業名：第4回ながさきNPOフェア

実施団体名	NPO法人ながさきNPOセンター、県民ボランティア振興基金等17団体
事業内容	県内で活動するNPO法人・ボランティア団体が連携・交流を目的として、長崎市ベルナード観光通りにて開催。 ・参加17団体の出展ブース開設 ・NPO法人設立・運営に関する「何でも相談コーナー」設置 ・「ハタ・ペンダントづくりコーナー」設置 など
実施時期	平成19年3月31日(土)10:30~16:30
参加者	一般市民2000人~3000人
事業の効果	団体間の協力・連携によりスムーズな開催ができた。初参加が6団体あり、相互の情報交換・交流ができ、今後の交流・連携が期待できる。 また、一般市民に対して、広くNPO活動をPRできた。
助成額	318千円

事業名：斜面地域でのシンポジウム「住民参加で乗り切る超高齢社会」

実施団体名	NPO法人長崎斜面研究会、高齢者生活支援研究会(ボランティア組織)
事業内容	斜面都市に暮らす住民がまちづくりに積極的にかかわることを促進するために、地域住民参加型の活動に詳しい専門家を招いてシンポジウムを開催し、参加者で討論を行う。 第1部：講演1「芯から支える～中途障害者のリハビリテーション～」 講師：大田仁史氏 講演「ともに生きる」 講師：上田真弓氏 第2部：パネルディスカッション「今地域で何が？」 コーディネーター 栗原正紀氏 (社)長崎リハビリテーション病院設立準備会代表 パネリスト 平道勝彦氏 水の浦地区連合自治会長 田崎六郎氏 天神地区連合自治会長 西川和人氏 十善寺地区まちづくり協議会 吉峯悦子氏 長崎市すこやか支援課 草野賢一氏 電脳工房理事長 松尾栄子氏 訪問介護事業所長 フロアパネリスト 上田秀雄氏、角町正勝氏

実施時期	平成19年3月17日(土)
参加者	一般市民及び斜面地区に暮らす住民、学生 約170人
事業の効果	多くの斜面自治会が同じような問題を抱え、苦慮している現状を学ぶと同時に、多くの人がこの現状を知り、知恵を出し合って取り組むことの必要性を学べた。。
助成額	329千円

事業名：させぼNPOネットワーク交流促進事業

実施団体名	させぼ市民活動交流プラザ入居団体連絡協議会、佐世保市社協ボランティアセンター、させぼエコプラザ運営実行委員会、NPO法人WillDo、ガールスカウト、佐世保シルバースクール、戸尾商店街連合会、松円幼稚園、九州文化学園高校、聖和女子学院高校、佐世保市社会福祉協議会等 15団体
事業内容	・プラザまつりに参画(「とのお市民プラザまつり」を開催し、地域住民に自らの活動を知らせる) 参加団体の活動紹介、バザー、ワークショップ「子どもの安全を考える」、食育体験ラリー、交流会など
実施時期	平成18年11月11日(土)
参加者	まつり参加者 500人
事業の効果	NPOの活動を広く市民にPRすることができた。 また、一つの事業を一緒に行うことで、各団体の活動内容だけでなく、「人」としてのつながりもでき、さらに活動しやすい関係ができた。
助成額	330千円